

鈴鹿F1日本グランプリ30回記念大会プレスミーティング

【資料構成】

- P2 - P4 「F1日本グランプリ 鈴鹿30回記念大会」 取組内容のご案内
- P5 「Spa-Suzuka CUP」賞典設定のご案内
- P6 「SUZUKA Sound of ENGINE 2018」での初開催レースについて
- P7 「鈴鹿10時間耐久レース（SUZUKA 10 HOURS）」エントリー情報
- P8 （資料）2018年鈴鹿サーキット レース・イベント開催スケジュール
- P9 - P11 「F1日本グランプリレース 鈴鹿30回記念大会」各種チケット料金のご案内
- P12 質疑応答 記録資料

2018 FIA F1世界選手権シリーズ第17戦 日本グランプリレース 鈴鹿30回記念大会

鈴鹿サーキットでは1987年の初開催以来、今年で30回目のF1日本グランプリの開催となります。過去29回大会の鈴鹿F1日本グランプリでは、延べ約776万人のお客様にお越しいただきました。今大会においては、30回記念大会ならではの企画をお客様に提供すべく準備を進めてまいります。



FUN 1.

30回を飾るにふさわしい圧倒的なマシン、そしてゲスト Legend F1 SUZUKA 30th Anniversary Lap

1987年より開催している鈴鹿F1日本GPが30回目を迎える記念大会において、過去の30回でインパクトを残したマシンおよびゲストにお集まりいただき、デモンストレーションラン“Legend F1 30th Anniversary Lap”を実施いたします。30回記念にふさわしく、マシン15台、ゲスト10名を超える規模で開催し、他のグランプリでも類を見ないイベントを目指します。

■ 走行スケジュール：

10月5日（金） 練習走行（チェック走行） 15分

10月6日（土） スペシャルステージデモンストレーション：イン・アウトラップを含め、フルコースを3周
タイムを競うのではなく、1台ずつマシンが走行し、お客様にじっくりとマシンを覗いていただく企画です。

10月7日（日） デモンストレーションラップ 15分

※詳細の走行時間については、FIAおよびFOMからの最終承認待ちです

■ 決定マシン・ゲスト（3月10日時点）



LOTUS 100T



McLaren MP4/6



Ferrari 412T2



Ferrari F2005



Ferrari F10



ジャン・アレジ



ミカ・ハッキネン



フェリペ・マッサ

インフィールドエリアで行なわれる特別な展示企画



FUN 2.

Legend F1 SUZUKA 30th Anniversary Exhibition

“Legend F1 SUZUKA 30th Anniversary Lap”に出走する 全てのLegend F1マシンは、F1パドックに一番近いインフィールドエリア（A-1パドック）に展示いたします。このエリアでは、展示だけではなく、ゲストドライバーによるトークショーや、サイン会などの交流イベントを行います。※展示エリアの入場については、別途「F1インフィールド・パス」が必要となります。

※マシン・ドライバーは変更となる場合がございます

2018 FIA F1世界選手権シリーズ第17戦 日本グランプリレース 鈴鹿30回記念大会



FUN 3.

F1インフィールド・パス ～特別な体験をこのF1日本グランプリで～

“Legend F1 SUZUKA 30th Anniversary Exhibition”の会場でもあり、F1ドライバー・チームスタッフ・関係者がいる“F1パドック”に一番近づける特別パス「F1インフィールドパス」を販売いたします。このエリアでは、レジェンドF1マシンの展示だけではなく、ゲストドライバーによるトークショーや、サイン会などの交流イベントを行います。

- 販売価格： 10,000円/日
- 対象： 東コース指定席をご購入の高校生以上の方 ※中学生以下はご利用いただけません。
- 販売期間： 2018年5月13日（日）～10月6日（土）
- 販売枚数： 決定次第改めてご案内いたします
- 備考： 10月5日（金）～7日（日）の1日単位での数量限定販売となります。
別途観戦券の購入が必要となります。



FUN 4.

鈴鹿F1日本グランプリ30回記念大会チケット料金 ～家族で・仲間で思い出を共有～

子ども（3歳～中学生）は全席3,000円 ※2歳以下は無料

世界最高峰の自動車レース「F1」に、一人でも多くのお子さまが、ご家族と一緒に触れていただき、ご家族みんなでF1を楽しんでいただきたいという思いを込め、3歳から中学生までの子ども料金を、全席3,000円に設定します。

また、10月5日（金）～7日（日）のレース開催日に加え、4日（木）・8日（月・祝）の入場と、合計5日間のモトピアパスポートが付いていて、期間中ご家族でゆうえんち「モトピア」をお楽しみいただけます。

高校・大学生対象の特別料金を設定

高校・大学生を対象に、V1席において特別料金10,000円（1名）を設定し、若い人たちがお値打ちに楽しめる席をグランドスタンドにご用意いたしました。

今年はアニバーサリーチケット

F130回大会である本大会は、全席プラスチック製のアニバーサリーチケットを導入し、思い出に残るデザインや企画と連動したチケットをご提供いたします。

2018 FIA F1世界選手権シリーズ第17戦 日本グランプリレース 鈴鹿30回記念大会



FUN 5.

史上初！F1公認！F1×リアル謎解きゲーム
～鈴鹿サーキットで謎を解き、F1日本GPへ行こう～

鈴鹿サーキット ゆうえんち「モートピア」内で謎を解き明かしながら楽しめるイベント「Formula1×リアル謎解きゲーム～伝説のF1マシンの謎を解け～」を開催します。

このゲームは、F1を運営しているFOM公認の史上初となる謎解きイベントです。

謎解き用の冊子やシールなどが入ったツールセットを鈴鹿サーキットで購入し、お客様のスマートフォンを使用しながら、ゆうえんち「モートピア」内に隠されているヒントをもとに“伝説のF1マシン”の謎を解き明かします。

また、全ての謎を解き明かすとF1日本GPに関わる特典（パドックパスが抽選で60名に当たる！など）を受けることができる、未だかつてないイベントです。

【Formula1×リアル謎解きゲーム概要】

- 日程：2018年3月3日（土）～10月8日（月・祝）
- 場所：ゆうえんち「モートピア」内
- 料金：謎解きツールセット1,500円（税込み）※別途入園料が必要です。
- 販売場所：ゲートショップ、ガレージール、レーシングゾーン、サーキットプラザ、プッチタウンストア
- クリア特典：①F1日本GPパドックパス抽選30組60名（各10組20名/F1日本GPの金・土・日）
②F1日本GP親子ペアチケット抽選30組60名
③F1日本GPスペシャル記念カード1枚/1人
※特典②の座席はご指定いただけません。
※特典①②の抽選への応募は、8月31日（金）までとなります。
- 主催：株式会社モビリティランド鈴鹿サーキット
- 監修：FOM、小倉茂徳氏（F1ジャーナリスト）



Formula 1™
史上初!! X F1公認!!
リアル謎解きゲーム

伝説のF1マシンの謎を解け。

謎解きタウン
リアル謎解きゲーム

スパ-フランコルシャン（スパ24時間） × 鈴鹿サーキット（SUZUKA 10 HOURS） 「Spa-Suzuka CUP」賞典の設定

2017年10月に、スパ-フランコルシャン（ベルギー）と締結した友好協定の一環として、「Spa-Suzuka CUP」の賞典を設定します。世界三大耐久レースの一つと呼ばれているスパ24時間レース（2018年7月開催）と、SUZUKA 10H（2018年8月開催）の両方に参戦し、決勝レース周回数の合算が最上位のチームに贈呈されます。Spa-Suzuka Cupのトロフィーは、SUZUKA 10Hの表彰式で贈呈されます。

「Spa-Suzuka CUP」トロフィーデザインについて

- 2つのサーキットの個性が絡み合いながら、共に立ち上がる印象を形で表現
- 両サーキットの頭文字が「S」であることから、象徴的なコースレイアウトを彷彿とさせる「S」状のオブジェクトにテーマカラーを融合した造形



Spa-Suzuka CUPデザインイメージ



2017年スパ24時間レース スタートシーン



2017年F1日本グランプリのワンシーン

■ スパ-フランコルシャンと鈴鹿サーキットの友好協定について
株式会社モビリティランドは、2017年10月8日（日）に、F1ベルギーGPの会場でもあるスパ-フランコルシャン（ベルギー／Circuit de Spa-Francorchamps /代表ナタリー・マイル[Nathalie Mailliet]氏）と、互いのサーキットが世界のトップドライバーからチャレンジングなコースレイアウトに対して高い評価を得ている場所であることから、相互の協力によって、モータースポーツの魅力をより世界に広めることを目的に友好協定締結を発表しました。将来的にはサーキット相互のプロモーション協力やマーチャンダイジング展開などの様々な連携を進めてまいります。

RICHARD MILLE SUZUKA Sound of ENGINE 2018 ヒストリックF1レースを日本初開催！！

鈴鹿サーキットで、2018年11月17日（土）・18日（日）に開催する「SUZUKA Sound of ENGINE」は、スイスの高級時計メーカー「RICHARD MILLE（リシャル・ミル）」が2016年、2017年に引き続き冠スポンサーとなり、「RICHARD MILLE SUZUKA Sound of ENGINE 2018」として開催いたします。

1962年に日本初の本格的な国際レーシングコースとして開場した鈴鹿サーキットは、2012年に50周年を迎え、次の50年に向け新たなスタートをきりました。鈴鹿サーキットは、この歴史的価値を絶やすことなく維持し続けるために、モータースポーツが持つ貴重な歴史にスポットライトを当てた本ヒストリックイベントを、2015年より開催しています。鈴鹿サーキットオリジナルであり、アジア地域に誇るヒストリックイベントとして、更なる成長を遂げるための、更なるチャレンジへ取り組んでまいります。



SUZUKA Sound of ENGINE 2018 RICHARD MILLE

Masters Historic Formula Oneレースを日本初開催

3リッターエンジンを搭載し、1966年から1985年に製造されたF1マシンを使用するMasters Historic Formula Oneは、グラウンドエフェクトの有無、年式などによって四つのクラスに分けられ、ヨーロッパ内でシリーズ戦が行われています。2017年の「RICHARD MILLE SUZUKA Sound of ENGINE 2017」では、同時に11台のヒストリックF1マシンがデモンストレーションを行いました。

本年のイベントでは、このMasters Historic Formula Oneの「レース」を、日本、そして東アジアで初めて開催いたします。各日最大24台のヒストリックF1マシンが集結し、11月17日（土）・18日（日）に、25分レースを各日1回ずつ開催します。



RICHARD MILLE SUZUKA Sound of ENGINE 2017での
Master Historic Formula Oneデモンストレーションの様子

第47回 サマーエンデュランス「鈴鹿10時間耐久レース (SUZUKA 10 HOURS)」

鈴鹿サーキットで、2018年8月23日（木）～26日（日）に開催する第47回 サマーエンデュランス「鈴鹿10時間耐久レース (SUZUKA 10 HOURS)」では、第1次エントリーの終了時点で、世界6の地域・国から合計27台のエントリーを受け付けました。

この「SUZUKA 10H」は、伝統の鈴鹿1000kmレースのコンセプトを継承しつつ、欧州・日本・アジアなど、世界各国で活躍するGT300・GT3マシンが一堂に会する、新たなGT世界一決定戦として開催されます。

残り23台のエントリー枠（最大出場台数：50台）については、第2次エントリーとして3月12日（月）から先着順で受付を開始いたします。

Honda Team MOTULの参戦が決定

3月2日（金）発行の暫定エントリーリストにおいて、「TBA」と掲載されていたチームについては、「Honda Team MOTUL」としての参戦が決定しましたので、ご案内いたします。

3月10日（土）現在

チーム	車両	国/地域	主な参戦シリーズ
apr	Porsche 911 GT3 R	日本	スーパー耐久シリーズ
ARN RACING	Ferrari 488 GT3	日本	ブランパンGTシリーズアジア
Audi Team	Audi R8 LMS	ヨーロッパ	インターコンチネンタルGTチャレンジ
Audi Team Hitotsuyama	Audi R8 LMS	日本	SUPER GT GT300クラス
Bentley Team M-Sport	Bentley Continental GT3	イギリス	インターコンチネンタルGTチャレンジ
Bentley Team M-Sport	Bentley Continental GT3	イギリス	インターコンチネンタルGTチャレンジ
Callaway Competition	Corvette C7 GT3-R	ドイツ	ADAC GT マスターズ (2017同シリーズチャンピオン)
CARGUY Racing	Honda NSX GT3	日本	SUPER GT GT300クラス
CarsTokaiDream28	LOTUS EVORA/ABA-122	日本	SUPER GT GT300クラス
D'station Racing	Porsche 911 GT3 R (TYPE991)	日本	SUPER GT GT300クラス
D'station Racing	Porsche 911 GT3 R (TYPE991)	日本	スーパー耐久シリーズ
FIST-Team AAI	BMW M6 GT3	台湾	ブランパンGTシリーズアジア
GAINER	NISSAN GT-R NISMO GT3	日本	SUPER GT GT300クラス
GOOD SMILE RACING&TeamUKYO	Mercedes-AMG GT3	日本	—
Honda Team MOTUL	Honda NSX GT3	日本	—
HubAuto Racing	Ferrari 488 GT3	台湾	ブランパンGTシリーズアジア
JLOC	LAMBORGHINI HURACAN GT3	日本	SUPER GT GT300クラス
JLOC	LAMBORGHINI HURACAN GT3	日本	SUPER GT GT300クラス
KCMG	NISSAN GT-R NISMO GT3 2018 Model	香港	ブランパンGTシリーズアジア
KCMG	NISSAN GT-R NISMO GT3 2018 Model	香港	ブランパンGTシリーズアジア
Manthey-Racing	Porsche 911 GT3 R	ドイツ	インターコンチネンタルGTチャレンジ
Mercedes-AMG Strakka Racing	Mercedes-AMG GT3	イギリス	インターコンチネンタルGTチャレンジ
Modulo Drago CORSE	Honda NSX GT3	日本	SUPER GT GT300クラス
SATO,YAMASHITA-SS/Rn-sports	Mercedes-AMG GT3	日本	スーパー耐久シリーズ
Strakka Racing	Mercedes-AMG GT3	イギリス	インターコンチネンタルGTチャレンジ
SUTEKINA RACING TEAM	TBA	日本	—
TEAM UPGARAGE	UPGARAGE 86 MC	日本	SUPER GT GT300クラス

4月7日（土）チケット販売開始

「SUZUKA 10H」の各種チケットは、4月7日（土）に販売を開始いたします。

5月19日（土）・20日（日）開催の「2018 AUTOBACS SUPER GT Round 3 SUZUKA GT300km～Fan Festival～」とのお得な観戦券セットは、5月19日（土）まで、鈴鹿サーキットオンラインショップ MOBILITY STATIONにて先行販売中です。その他チケットの詳細については、鈴鹿サーキット公式ウェブサイトをご確認ください。 ※3月9日（金）発行のリリースも合わせてご参照ください

決勝レースは10:00スタート 20:00ゴール

「SUZUKA 10H」の決勝レースは、8月26日（日）10:00にスタートし、20:00にゴールを迎えます。詳細のタイムスケジュールは後日ご案内いたします。



(資料)

2018年 鈴鹿サーキット 主要レース・イベントカレンダー

開催日	大会名
3月31日(土)～4月1日(日)	ピレリ・スーパー耐久シリーズ2018 開幕戦 「SUZUKA“S耐”春の陣」
4月21日(土)～4月22日(日)	2018 NGKスパークプラグ 鈴鹿2&4レース 2018年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 2018 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第2戦 “コカ・コーラ”鈴鹿8耐 出場選抜レース 8耐トライアウト2ndステージ
5月19日(土)～5月20日(日)	2018 AUTOBACS SUPER GT Round 3 SUZUKA GT300km ～Fan Festival～
6月1日(金)～6月3日(日)	2018 FIMアジアロードレース選手権シリーズ 日本ラウンド
6月30日(土)～7月1日(日)	2018 SUZUKA Race of Asia
7月26日(木)～7月29日(日)	2017-2018 FIM世界耐久選手権最終戦 “コカ・コーラ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第41回大会
8月3日(金)～8月4日(土)	FIA ELECTRIC & NEW ENERGY CHAMPIONSHIP ソーラーカーレース鈴鹿 2018
8月5日(日)	2018 Ene-1 GP SUZUKA
8月23日(木)～8月26日(日)	第47回 サマーエンデュランス「鈴鹿10時間耐久レース (SUZUKA 10 HOURS)」
10月5日(金)～10月7日(日)	2018 FIA F1世界選手権シリーズ第17戦 日本グランプリレース 鈴鹿30回記念大会
10月26日(金)～10月28日(日)	2018年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 最終戦 第17回JAF鈴鹿グランプリ FIA WTCR Race of Japan
11月3日(土・祝)～11月4日(日)	2018 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 最終戦 第50回MFJグランプリスーパーバイクレース in 鈴鹿
11月17日(土)～11月18日(日)	RICHARD MILLE SUZUKA Sound of ENGINE 2018

(資料)

2018年F1日本グランプリ価格表

子ども (3歳~中学生) は全席3,000円、高校・大学生はV1席10,000円

指定席	場所	常設席 仮設席	サーキット ビジョン	エリア	詳細	料金			取り扱い窓口	
						大人	大学生 高校生	子ども (3歳~中学生)		
V 1	グランド スタンド	常設席	有	V 1-1 V 1-2 V 1-3	---	64,300円	10,000円	3,000円	MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭	
				V 1-2 レディース シート	---	【1名】 52,000円 【2名】 93,600円 【3名】 125,100円 【4名】 146,000円 【5名】 172,500円 【6名】 188,400円 6名以上 プラス31,400円				
				V 1-2 V 1-3	グループ	【2名】 118,400円 【3名】 162,000円 【4名】 195,600円 【5名】 218,500円 【6名】 231,600円 6名以上 プラス38,600円				
				アウトレット	---	32,400円				
V 2	グランド スタンド	常設席	有	V 2-1 V 2-5	---	70,500円	45,300円	3,000円	MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭	
				V 2-2 V 2-3 V 2-6 V 2-9	グループ	66,400円	45,300円	3,000円		
				V 2-4	---	74,600円				
				V 2-8	---	74,600円	45,300円	3,000円		
				V 2-7 V 2-10 V 2-11	---	78,700円				
				V 2-12	---	78,700円	45,300円	3,000円		
				V 2-11 レディース シート	---	72,500円				
				アウトレット	---	37,600円				
				A 1	メイン ストレート エンド	常設席	有	---		---
アウトレット	---	21,100円						MOBILITY STATION		
指定席	ロケーション	常設席 仮設席	サーキット ビジョン	エリア	詳細	大人	大学生 高校生	子ども (3歳~中学生)	取り扱い窓口	
B 1	1コーナー ~ 2コーナー	常設席	有	---	1階	44,800円	30,900円	3,000円	MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭	
				B 2-1 B 2-2 B 2-3	2階	59,200円	41,200円	3,000円		
B 2	1コーナー ~ 2コーナー	常設席	有	B 2-3 レディース シート	2階	54,000円			MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭	
				アウトレット	---	29,300円				
C	2コーナー ~ S字コーナー	常設席	有	C-1 C-2 C-3	下段	29,300円	20,600円	3,000円	MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭	
				C-4 C-5 C-6	中段	33,500円	22,700円			
				C-7	上段	38,600円	26,800円			
				アウトレット	---	14,900円				
				D	S字コーナー ~ 逆バンク	常設席	無			D-1 D-2 D-3
有	D-4 D-5	38,600円	26,800円	3,000円						
無	アウトレット	11,900円								
E	ダンロップ コーナー	常設席	無	E-1	---	14,900円	11,400円	3,000円	MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭	
			有	E-2	---	30,400円	20,600円	3,000円		
			アウトレット	---	14,900円					

(資料)
2018年F1日本グランプリ価格表

指定席	ロケーション	常設席 仮設席	サーキット ビジョン	エリア	詳細	料金			取り扱い窓口
						大人	大学生 高校生	子ども (3歳~中学生)	
I	ヘアピン	常設席	有	---	---	36,500円	24,700円	3,000円	MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭

指定席	ロケーション	常設席 仮設席	サーキット ビジョン	エリア	詳細	料金			取り扱い窓口
						大人	大学生 高校生	子ども (3歳~中学生)	
Q1	シケイン	常設席	有	---	---	30,400円	20,600円	3,000円	MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭
				アウトレット	---	14,900円			MOBILITY STATION
Q2-1 Q2-2 Q2-3				---	49,900円	34,000円	3,000円	MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭	
アウトレット				---	25,200円			MOBILITY STATION	
R	最終コーナー	常設席	有	---	---	45,800円	30,900円	3,000円	MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭
アウトレット				---	23,200円			MOBILITY STATION	
ファミリーシート				大人1名 子ども1名	41,000円				
				大人1名 子ども2名	43,400円				
				大人2名 子ども1名	77,200円				
				大人2名 子ども2名	79,000円				
追加券	38,600円	26,800円	3,000円						

券種	ロケーション	常設席 仮設席	エリア	種別	クローク (荷物一時預かり)	料金 3歳以上共通	取り扱い窓口
カメラマン エリア チケット	フリー	座席 なし	カメラマン 専用撮影 エリア	B2・ヘアピン 入場可	クロークなし	64,300円	MOBILITY STATION ローソンチケット (WEB, 電話) ローソン店頭
					クロークあり	66,400円	
				ヘアピン 入場可	クロークなし	43,700円	
					クロークあり	45,800円	
				CDEM席 入場可 (B2・ヘアピン入場不可)	クロークなし	39,600円	
					クロークあり	41,700円	

チケット種別	B2・ヘアピン入場可 チケット	ヘアピン入場可 チケット	CDEM入場可 チケット
B2撮影エリア	○	×	×
ヘアピン撮影エリア	○	○	△ (金曜日のみ入場可)
CDEM撮影エリア	○	○	○

(資料)
2018年F1日本グランプリ価格表

券種	販売形態	常設席 仮設席	エリア	大人	U23 (15歳~23歳・ 中学在学学生を除く)	子ども (3歳~中学生)	取り扱い窓口
西エリア チケット	前売り	席なし	Gエリア	9,000円	6,000円	3,000円	MOBILITY STATION ローソン (7月より販売開始)
			L M Nエリア				
			Oエリア				

券種	販売形態	大人	大学生 高校生	中学生	小学生	3歳~ 未就学児	取り扱い窓口
金曜日券	前売り	6,200円	4,100円	3,000円	3,000円	2,000円	MOBILITY STATION ローソン (7月より販売開始)

券種	詳細	価格	取り扱い窓口
P3駐車場 (オプション販売のみ)	舗装	12,400円	MOBILITY STATION
P4駐車場 (オプション販売のみ)	舗装	11,000円	
P5駐車場 (オプション販売のみ)	舗装	11,000円	
P7駐車場 (オプション販売のみ)	舗装	11,000円	
P7駐車場	未舗装	10,300円	
P9駐車場 2日間	舗装	10,000円	
P9駐車場 ロングサイズ 全長5.3m超~13m	舗装	29,000円	
P9駐車場 金曜日のみ	舗装	5,000円	MOBILITY STATION ローソン
P10駐車場	未舗装	11,000円	
南コース臨時駐車場	未舗装	9,800円	MOBILITY STATION
みその臨時駐車場 3日間	未舗装	7,700円	
みその臨時駐車場 2日間	未舗装	7,200円	
みそのモータープール臨時駐車場 (シャトルバス送迎)	舗装	8,700円	MOBILITY STATION ローソン

- ※各価格にはレースエリアへの入場料および指定席料金が全て含まれております (カメラマンエリアチケット、西エリアチケット、金曜日券を除く)。
- ※カメラマンエリアチケットにはレースエリアへの入場料および指定の専用撮影エリア入場料金が含まれております (ヘアピンブラスは別途購入が必要です)。
- ※西エリアチケットにはレースエリアへの入場料および指定のエリア入場料金が含まれております。
- ※金曜日券には木曜日・金曜日当日の入場料が含まれております。さらに、木曜日・金曜日2日間有効なモトピアパスポートが付帯されております。
- ※カメラマンエリアチケットは指定のカメラマン専用撮影エリアの入場が可能です。お席はございません。お席が必要な場合は別途お問い合わせください。
- ※西エリアチケットは指定のエリア (G/L/M/N/O) の入場が可能です。お席の指定はございません。
- ※3日間通し券 (西エリアチケット含む)、金曜日券をお持ちのお客様は、10月4日 (木) もご入場いただけます。
- ※3日間通し券 (西エリアチケット含む) を持ちのお客様は、10月8日 (月・祝) もご入場いただけます。
- ※3日間通し券 (西エリアチケット含む) には10月4日 (木) から10月8日 (月・祝) まで有効なモトピアパスポートが付帯されております。
- ※すべての指定席、すべての企画シートには数に限りがございます。ご了承ください。
- ※V1席・V2席は金・土・日の3日間の指定席、その他の席は土・日の2日間の指定席となります。
- ※金曜日はV1席・V2席・カメラマン専用撮影エリア・VIPスイート・パドッククラブ™を除く全てのエリアが自由席となります。
- ※高校生・大学生チケットは入場時に学生証の提示を求める場合があります。
- ※西エリアU23チケットは入場時に年齢を確認できる証明の提示を求める場合があります。
- ※レディースシートは女性専用エリアです。男性 (全年齢) はお座りいただけません。
- ※お席での望遠レンズ付きカメラのご使用は周りのお客様のご迷惑になりますのでお控えください。
- ※駐車券セットは普通乗用車1台分 (駐車枠は長さ5m×幅2.5m) の駐車券セットです。この範囲内で乗降できない車両の駐車はできません。
- ※P7駐車場は周辺道路状況等により、他駐車場に比べ車両退出にお時間がかかる場合があります。
- ※P9駐車場 (金曜日のみ) は、7月より販売開始となります。
- ※みそのモータープール臨時駐車場から、メインゲートまで無料シャトルバスを運行いたします。

鈴鹿F1日本グランプリ30回記念大会プレスミーティング 質疑応答 記録資料

回答者：山下晋（株式会社モビリティランド取締役社長）

・インフィールドパスに関して、今現時点のパドックパスとの違いは何か

—通常のパドックパスとは違い、パドック内に設定されたエリアに入れるパス。ターンスタイル（F1のパドック）の外に展示エリアができ、そこに入れるパスとなる。（想定はA1パドック）

・来年以降の鈴鹿サーキットのF1開催契約に関してお聞かせください

—2018年以降の契約については、昨年からFOMのメンバーと交渉を重ねている。我々としては、世界中でこれだけの長い間継続開催しているコースは多くなく、来年以降も継続開催したいと考えている。

まだ合意にいたってない要素はあるが、継続開催するためにはF1のファンを増やしていくことが我々としての最重要課題と置いており、今年の30回記念大会はそこにチャレンジしていくことになると考えている。

・2019年以降の開催継続へ向けて、リバティ・メディアとの取り組みは、どんな影響があるか

—FOMの体制が新しくなり2年目になるが、「F1ファンを増やすこと」、そしてF1の映像を見られる機会を増やす取り組みや取材規制を含め「オープンなF1にすること」を目指すという点においては、合意できている。一方で、開催権利料に関してはまだ合意できておらず、交渉を進めている。

・SUZUKA Sound of ENGINEで今年開催されるレースはFIA公認のものか

—JAF公認のレース。ヨーロッパ、アメリカで行われている「マスターズヒストリックフォーミュラ」の運営団体と協力して行うもの。FIA Mastersのシリーズ戦ではなく、独立したレースになる。

・SUZUKA Sound of ENGINEで今年行うレースは、将来的にシリーズ戦に組み込まれるのか

—SUZUKA Sound of ENGINEはFIAのシリーズ戦として開催したいと考えているわけではない。鈴鹿サーキットの歴史を前提としたF1以外の4輪・2輪マシンも含めて、さまざまなカテゴリーがさまざまな形で走行するイベントにしたいと考えている。

・SUZUKA 10 HOURSに関して、GT3は現在世界的な盛り上がりを見せているが、GT4も盛り上がってきている印象がある。将来的にGT4にも門戸を広げる考えはあるか

—今回SUZUKA 10 HOURSのカテゴリーとしてGT3を選んだ理由は、世界での盛り上がりや参加メーカー・車種が多岐に渡っていることがある。それがレースの面白さの原点になっていると考えているので、GT3とGT4は性能差があるが、将来的にGT4マシンの参戦は検討していきたい。

・今年注力するF1、SUZUKA 10 HOURSにおいて、地元住民の方、行政、団体など、地域とのつながりはどのように考えているか

—鈴鹿サーキットで開催しているイベントは地域住民の皆様の理解があるから開催できていると考えている。SUZUKA 10 HOURSを地域の皆様のお祭りにもしていきたいと考えており、「イオンモール鈴鹿」でGT3マシンが見られるような取り組みなどを検討している。また、SUZUKA 10 HOURS、F1ともに地域の子どもたちが参加できるイベントにしていきたいと考えている。